



2016年1月4日

株式会社スカパーJSATホールディングス

弊社社長の年頭訓示について

弊社社長、高田真治は、本日の仕事始めにあたりグループ社員全員に対して次のように訓示を行いました。

株式会社スカパーJSATホールディングス 代表取締役社長 高田真治の訓示（要旨）

大変緊張感をもって新年を迎えた。

今年は当社の史上最多となる4機の衛星の打上げが予定されている。国内の重要なサービスやグローバル事業を担う衛星や、110度の左旋利用にも供される後継機など、それぞれが大変重要な役割をもった衛星だ。全て万全の準備をして成功させたい。

放送を取り巻く環境においても放送法改正や制度改革の論議が活発化する年だ。110度右旋の13本目の活用に関する諸課題を解決し、左旋放送への準備を進めていくなか、4K/8Kのロードマップのフォローアップ作業も行われていく。当社の役割をしっかりと認識して対応していきたい。

また、現行の中期経営計画の最終段階であり、今年度の利益目標を達成しつつ、次の中期経営計画を策定する年でもある。あらゆる経営指標を上げて成長企業としての評価を得るためには、現行事業の強化・改革することはもちろん、新たな事業開発が必要だ。全社員と組織の筋力をアップし新規事業領域を開拓しなければならない。

今年は、衛星会社設立から30年目を越え、多チャンネル放送のパーフェクトTV！開局から20年目を迎える。事業形態・リソースとして当社にはオンリーワンの強みがある。次の20年、30年もイノベティブな会社として評価を受け続ける「スカパーJSAT WAY」を創りあげ成長を実現しよう。

以 上